

業務及び財産の状況に関する説明書類

2026 年 6 月期

バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ 東京支店

本説明書類は、銀行法第 21 条第 1 項及び同法施行規則第 19 条の 2 第 2 項に基づき、当支店に備え置き公衆の縦覧に供するために作成したものです。

本説明書類に記載されている当支店 2026 年 6 月期の財務諸表の適正性及び財務諸表作成に係る内部統制の有効性を確認しています。

2026 年 9 月 11 日

東京都中央区日本橋 1-4-1

バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ 東京支店

日本における代表者

東京支店長 杉谷 暢子

1. 外国銀行支店の概況

1) 外国銀行支店の代表者の氏名及び役職名

東京支店長 杉谷 暢子

2) 外国銀行支店に係る外国銀行の株式等につき、保有の多い順に十以上の株式等の保有者に関する次に掲げる事項

(1) 氏名

バンク・オブ・アメリカ・コーポレーション

(100%銀行持株会社 BAC ノース・アメリカ・ホールディング・カンパニーを介して保有)

(2) 株式等の各保有者が有する株式等の数又は額

151,002,134 株

(3) 発行済株式等の総数等に占める株式等の各保有者が有する株式等の割合

上記保有者が 100%を保有

3) 営業所の名称及び所在地

バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ 東京支店

東京都中央区日本橋一丁目 4 番 1 号

日本橋一丁目三井ビルディング

2. 当期の営業の概況

1) 貸出の状況

(単位:百万円)

	当中間期末残高	前中間期末残高	前年同期比	
円貨建	69,290	92,788	△23,498	△25%
外貨建	309,044	382,605	△73,560	△19%
合計	378,334	475,393	△97,058	△20%

円貨建: 当中間期末残高は 69,290 百万円となり前年同期比 23,498 百万円減少(△25%)した。事業法人向け新規証書貸付案件があった一方で、それを上回る航空機関連リースの貸付の債権譲渡ならびに事業法人向け証書貸付の返済があったことが主な要因である。

外貨建: 当中間期末残高は 309,044 百万円となり前年同期比 73,560 百万円減少(△19%)した。事業法人向け及び船舶関連リースの新規証書貸付案件があった一方で、それを上回る事業法人向け証書貸付の返済ならびに船舶・航空機関連リースの貸付案件における返済スケジュールに伴う減少があったことが主な要因である。

2) 預金の状況

(単位:百万円)

	当中間期末残高	前中間期末残高	前年同期比	
円貨建	772,030	543,694	228,335	42%
外貨建	180,514	285,200	△104,685	△37%
合計	952,544	828,895	123,649	15%

円貨建: 当中間期末残高は772,030百万円となり前年同期比 228,335百万円増加(+42%)した。期中平残ベースでは666,687百万円となり前年同期比130,785百万円増加(+24%)した。末残の増加は居住者からの円預金の増加が主な要因である。

外貨建: 当中間期末残高は180,514百万円となり前年同期比104,685百万円減少(△37%)した。期中平残ベースでは175,361百万円となり前年同期比161,240百万円減少(△48%)した。末残の減少は居住者からの米ドル建預金の減少が主な要因である。

3) 輸出入為替の取扱状況

輸出信用状接受高(日本国外からの積出し分を含む)は、前年同期比 8%の増加となった(当中間期 78 百万米ドル、前年同期 73 百万米ドル)。全体の 99%を占める中南米向けの自動車輸出が引き続き堅調であったことが主な要因である。

信用状付輸出手形取扱高(日本国外からの積出し分を含む)は、前年同期比 12%の増加となった(当中間期 78 百万米ドル、前年同期 70 百万米ドル)。全て中南米向けの自動車輸出に係る取引であり、同地域向け輸出信用状接受高の増加を背景に、取扱高も前年同期を上回った。

輸入信用状開設高(増額を含む)

(当中間期 0、前年同期 0)

輸出 D/P, D/A 取扱高

(当中間期 0、前年同期 0)

輸入 D/P, D/A 取扱高

輸入 D/A は、頻度・金額ともに小さいものの継続している(当中間期 0.1 百万米ドル、前年同期 0.1 百万米ドル)。

輸入 B/C 取扱高

(当中間期 0、前年同期 0)

4) 損益の状況

資金運用収益 当中間期資金運用収益は 15,647 百万円(前年同期比△3,001 百万円、△16%)となった。貸出金利息が 8,611 百万円(前年同期比△1,848 百万円、△18%)、預け金利息が 3,371 百万円(前年同期比+1,474 百万円、+78%)、及び本支店為替尻受取利息が 3,043 百万円(前年同期比△3,180 百万円、△51%)となったこと等による。

資金調達費用 当中間期資金調達費用は 10,126 百万円(前年同期比△3,602 百万円、△26%)となった。預金利息が 3,350 百万円(前年同期比△3,264 百万円、△49%)、及び本支店為替尻支払利息が 6,335 百万円(前年同期比△721 百万円、△10%)となったこと等による。

資金運用収支 資金調達費用を上回る資金運用収益により、資金運用収支は 5,521 百万円(前年同期比+601 百万円、+12%)となった。

役務取引等収益・費用 送金ビジネスによる受入為替手数料が 1,543 百万円(前年同期比+409 百万円、+36%)となり、その他の受入手数料が 1,861 百万円(前年同期比+695 百万円、+60%)となったことから、役務取引等収益は 3,405 百万円(前年同期比+1,105 百万円、+48%)となった。役務取引等費用 638 百万円(前年同期比△76 百万円、△11%)を差し引いた役務取引等利益は 2,766 百万円(前年同期比+1,181 百万円、+75%)となった。

その他業務収益・費用 外国為替売買益は 1,176 百万円(前年同期比△360 百万円、△23%)となり、その他業務利益は、1,179 百万円(前年同期比△360 百万円、△23%)となった。

営業経費 人件費は 975 百万円(前年同期比+126 百万円、+15%)、物件費は 2,792 百万円(前年同期比+422 百万円、+18%)となり、営業経費は 3,837 百万円(前年同期比+564 百万円、+17%)となった。

経常利益・当中間期純利益 上記より、経常収益は 20,232 百万円(前年同期比△2,255 百万円、△10%)、経常費用は 14,601 百万円(前年同期比△3,114 百万円、△18%)となり、その結果、経常利益は 5,630 百万円(前年同期比+858 百万円、+18%)となった。また法人税等 1,851 百万円を差し引いた当中間期純利益は 3,778 百万円(前年同期比+413 百万円、+12%)となった。

業務純益 5,630 百万円(前年同期比+858 百万円、+18%)となった。

3. 直近の二事業年度の貸借対照表及び損益計算書

貸 借 対 照 表

(単位:百万円)

科目	2026年 6月30日現在	2025年 6月30日現在	科目	2026年 6月30日現在	2025年 6月30日現在
現金預け金	869,558	769,411	預金	952,544	828,895
コールローン	-	-	譲渡性預金	-	-
買現先勘定	155,568	35,120	コールマネー	30,000	-
債券貸借取引支払保証金	-	-	売現先勘定	137,577	31,608
買入手形	-	-	債券貸借取引受入担保金	-	-
買入金銭債権	-	-	売渡手形	-	-
特定取引資産	-	-	コマーシャル・ペーパー	-	-
金銭の信託	-	-	特定取引負債	-	-
有価証券	-	-	借入金	546	523
貸出金	378,334	475,393	外国為替	34,797	23,153
外国為替	2,631	1,591	その他負債	97,428	52,232
その他資産	101,317	54,648	賞与引当金	155	99
有形固定資産	68	24	退職給付引当金	78	111
無形固定資産	-	-	特別法上の引当金	-	-
前払年金費用	-	-	金融商品取引責任準備金	-	-
繰延税金資産	677	691	繰延税金負債	-	-
支払承諾見返	15,449	15,440	支払承諾	15,449	15,440
貸倒引当金	-	-	本支店勘定	567,091	671,838
本支店勘定	314,639	273,446	小計	1,835,669	1,623,903
			持込資本金	2,000	2,000
			繰越利益剰余金	576	△ 133
			その他有価証券評価差額金	-	-
			繰延ヘッジ損益	-	-
			土地再評価差額金	-	-
資産の部合計	1,838,246	1,625,769	負債及び純資産の部合計	1,838,246	1,625,769

損 益 計 算 書

(単位:百万円)

科 目	2026年1月1日から 2026年6月30日まで	2025年1月1日から 2025年6月30日まで
経常収益	20,232	22,487
資金運用収益	15,647	18,648
(うち貸出金利息)	(8,611)	(10,459)
(うち有価証券利息配当金)	(-)	(-)
役務取引等収益	3,405	2,299
特定取引収益	-	-
その他業務収益	1,180	1,539
その他経常収益	-	-
経常費用	14,601	17,715
資金調達費用	10,126	13,728
(うち預金利息)	(3,350)	(6,615)
役務取引等費用	638	714
特定取引費用	-	-
その他業務費用	0	0
営業経費	3,837	3,273
その他経常費用	-	-
経常利益(損失)	5,630	4,771
特別利益	-	-
特別損失	-	-
税引前当期純利益	5,630	4,771
法人税、住民税 及び 事業税	1,851	1,406
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	1,851	1,406
中間純利益	3,778	3,365
(又は中間純損失)	-	-
繰越利益剰余金(当期首残高)	2,959	855
本店への送金	6,161	4,354
(本店からの補填金)	-	-
中間繰越利益剰余金	576	△ 133

4. 外国銀行の業務及び財産の状況

バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ (Bank of America, National Association)

(1) 要約損益計算書

科目	期別	12月31日に終了した12ヶ月間 2025年 (百万ドル)
受取利息		
貸出金及びリース金融に対する利息及び手数料		73,110
債務証券利息		25,976
フェデラル・ファンド貸出金及び借入有価証券、売戻条件付購入有価証券		1,634
トレーディング勘定資産		2,933
その他の受取利息		783
受取利息合計		104,436
支払利息		
預金		34,177
短期借入金		6,232
トレーディング勘定負債		4,162
長期債務		56
支払利息合計		44,627
正味受取利息		59,809
利息外収益		
サービス手数料		3,917
投資及び仲介手数料		57
投資銀行事業収益		402
トレーディング勘定利益(損失)		7,418
モーゲージ銀行事業収益		124
保険収益		0
債務証券売却利益		-20
その他の収益(損失)		20,037
利息外収益合計		31,935
収益合計(支払利息控除後)		91,744
貸倒引当金繰入額		5,676
利息外費用		
人件費		22,146
事務所費用及び設備費		5,613
無形資産償却費		78
その他		20,202
利息外費用合計		48,039
未実現利益(損失)		1
税引前当期純利益(損失)		38,030
法人所得税(ベネフィット)		7,650
当期利益(損失)		30,380

バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ (Bank of America, National Association)

(2) 要約貸借対照表

科目	期別	2025年12月31日
		百万ドル
資産の部		
現金及び現金等価物並びに定期性預金		217,128
フェデラル・ファンド貸出金及び借入有価証券、売戻条件付購入有価証券		37,306
トレーディング勘定資産		130,212
債務証券:		
売却可能債務証券		367,004
満期保有債務証券(取得価額)		522,619
持分証券		205
債務証券合計		889,828
貸出金及びリース金融		1,174,996
貸倒引当金		-13,188
貸出金及びリース金融(貸倒引当金控除後)		1,161,808
土地建物及び設備(正味)		19,381
のれん		57,344
無形資産		966
売却目的で保有する貸出金		5,077
その他資産		117,773
資産合計		2,636,823
負債の部		
国内店における預金:		
無利息		563,132
利息付		1,398,557
国外店における預金:		
無利息		14,935
利息付		125,344
預金合計		2,101,968
フェデラル・ファンド借入金及び貸付有価証券、買い条件付売却有価証券		117,762
トレーディング勘定負債		35,328
コマーシャル・ペーパー及びその他の借入金並びに長期債務		91,181
未払費用及びその他の負債		44,334
負債合計		2,390,573
株主資本の部		
普通株式及び資本剰余金		180,651
利益剰余金		72,559
その他の包括利益(損失)累計額		-6,960
その他		0
株主持分合計		246,250
負債及び株主持分合計		2,636,823

2025 年 12 月期の業績の概要

バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイの 2025 年 12 月期の受取利息は、貸出金及びリース金融に対する利息及び手数料を中心として 104,436 百万ドルを計上し、支払利息控除後の正味受取利息は 59,809 百万ドルの収益となった。利息外収益は、サービス手数料等を中心として 31,935 百万ドルとなり、正味受取利息と合わせた収益合計は支払利息控除後で 91,744 百万ドルの収益となった。一方、貸倒引当金繰入額、人件費を中心とした利息外費用を、それぞれ 5,676 百万ドル、48,039 百万ドル計上した結果、税引前当期純利益は 38,030 百万ドルとなり、法人所得税控除後の当期純利益は 30,380 百万ドルの利益となった(対前期比 3,183 百万ドルの増益)。

バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイの 2025 年 12 月期末の資産合計は、1 兆 1,749 億ドルの貸出金及びリース金融残高を中心として 2 兆 6,368 億ドルとなった(対前期末比 477 億ドルの増加)。同期末の負債残高は、2 兆 1,019 億ドルの預金を中心として 2 兆 3,905 億ドルとなった(対前期末比 469 億ドルの増加)。同期末の株主持分合計は、2,462 億ドルとなった。

5. 外国銀行持株会社の業務及び財産の状況

Bank of America Corporation 2025 Annual Report (英語原文)をご覧ください。

<https://investor.bankofamerica.com/annual-reports-and-proxy-statements>

以上